

第三次稲城市子ども読書活動推進計画（令和２年度～６年度）

本はともだち いなぎの子

第三次稲城市子ども読書活動推進計画

推進状況報告書

（令和３年度実績報告）



© K.Okawara ・ Jet Inoue

稲城市では、第三次稲城市子ども読書活動推進計画(令和2年度～6年度)を策定しました。

この計画は、『本はともだち いなぎの子』のキャッチフレーズのもとに、学校・家庭・地域・図書館が連携し、稲城市の子どもたちの読書活動を支援することを目的に施策をまとめています。

報告書では、令和3年度の施策の進捗状況をまとめました。

表の左側の「内容」は計画であげている施策、右側の現況は令和3年度の状況になります。

- 評価の基準
- A 計画以上にできた
 - B 計画どおりにできた
 - C 概ね計画通りにできた
 - D できなかった

評価は稲城市子ども読書活動推進計画庁内連絡会にて行いました。

第三次稲城市子ども読書活動推進計画

一本はともだち いなぎの子

令和2年3月策定

稲城市では、平成20年12月に「稲城市子ども読書活動推進計画」(第一次計画)を策定し、学校・家庭・地域・図書館等の様々な場所で、子どもの読書活動推進のための取組みを進めてきました。第一次・第二次計画の実施を通じて「1 プラザ図書館開館による図書館網の完成」「ブックスタート事業の開始」「学校図書館活性化推進員(学校司書)の全校配置」「読書通紙機(市内全図書館導入)などの成果をあげることができました。

この度、第三次稲城市子ども読書活動推進計画策定委員会での協議及び意見公募をへて、第三次稲城市子ども読書活動推進計画を策定いたしました。

第一次計画より取組んでいる四つの柱を中心として「読書への関心を高める取組み」に更に力を入れ、子どもの読書活動を推進してまいります。

計画期間：令和2年度～6年度 対象：0歳～概ね18歳まで

四つの柱



第三次計画の主な取組み

学校での取組み

- 全職員が子どもの読書への理解を深め、「主体的・対話的で深い学び」の視点から読書活動の充実を図ります。
- ・学校での読書活動の充実
 - ・学校図書館の充実(資料の充実・学校図書館の情報の発信)
 - ・学校図書館における学習情報センター機能の強化

家庭での取組み

- いっしょに本を読む、図書館に出かける、テレビやスマートフォンを通して本の話をする…そんな小さな働きかけで、子どもの読書への興味は大きく伸び、読書の習慣がついていきます。
- ・育児の中に読書を取り入れ、家族で読書を楽しむ
 - ・本と触れ合う機会を増やす
 - ・図書館や地域の読み聞かせの行事に参加する
 - ・子どもの読んでいる本に興味をもつ など

保育園・幼稚園・認定子ども園での取組み

- 保育所保育方針や幼稚園教育要綱に基づき、子どもが本に親しむ機会の充実に努め、保護者に対しては、本に関する情報を積極的に提供していきます。
- ・日常の保育・教育の中で年齢にあった絵本等の読み聞かせを取り入れる
 - ・絵本を通して子どもたちの心や言葉を育てる
 - ・園便りや保護者会等を通して、保護者におすすめの絵本を紹介し、読書の楽しさや大切さを伝える
 - ・図書館コーナーやクラスの本の充実に努める

地域での取組み

地域文庫・児童館・学童クラブ・稲城ふれあいの森・放課後子ども教室・公民館・子ども家庭支援センター・保健センター

各施設では、子どもや保護者が気軽に本に触れ、楽しむ機会を増やしていきます。

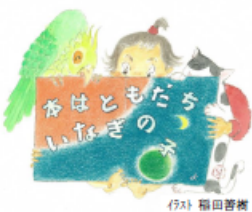
図書館での取組み

子どもたちと直接触れ合う児童フロアでの司書の働きかけを大事にしながら、子どもの本と読書に関わるサービスの充実に努めていきます。

- ・読書環境の整備
- ・司書の配置
- ・子どもの読書への関心を高めるための取組みの充実
- ・読み聞かせ・本の紹介・読書通紙機・としまん1ねんせいパック など
- ・ブックスタートの充実
- ・ヤングアダルトサービス(中高生へのサービス)の充実
- ・特別な支援を必要とする子どもへのサービスの充実
- ・学習支援
- ・ボランティアの育成・子どもの読書活動にだざさわる人々への支援と連携
- ・子どもの読書活動推進のPR

目標値

1. 読書通紙機利用回数(稲城市内在庫・在園・在学)	
令和4年度累計目標値	11,000冊
令和2年1月末累計	7,963冊
2. 読書通紙機資料・貸出冊数	
令和4年度目標値	53,300冊
令和2年1月末数	50,873冊
3. 学校の授業時間以外で毎日10分以上の読書をする児童・生徒の割合	
令和4年度目標値	平成31年度
小学校(6年生)	75% 68.1%
中学校(3年生)	80% 55.3%



(7才) 稲田啓樹

*図書館では、冊子版の閲覧・貸出も行っています。また、市政所HP・図書館HPでも計画を公開しています。

稲城市立図書館 問合せ 042-378-7111 (中央図書館)

1 学校での取組み

(1) 学校での読書活動の充実

所管課	内 容	評価	現 況
指導課	・学校図書館運営推進委員会等における情報交換・研修を通じ、学校の読書活動推進について、工夫・改善を行います ・全教員が子どもの読書への理解を深め、全校体制により読書活動を推進します ・司書教諭・学校図書館活性化推進員を中心に、図書ボランティアの協力を得て、朝読書・読み聞かせ・学級文庫設置など、読書に親しむ機会の充実を図ります ・市立図書館の団体貸出を積極的に利用し、読書環境の充実に努めていきます ・お便りや保護者会等を通じて、保護者に読書の大切さを伝え、学校の読書活動や読書の大切さについて理解を促していきます	B	・学校図書館運営推進委員会を年間3回開催し、学校図書館の機能を活性化、読書活動や調べ学習等の充実に向けた情報交換や協議を行うことができています。 ・全小・中学校において学習センターの充実を図り、タブレット端末を併用した学習を推進しています。 ・学校ごとに、学校図書館活性化推進員や担任、担任以外の教員、管理職、図書ボランティアなどにより交代で読み聞かせを継続しています。 ・市立図書館の団体貸出やテーマごとの短期貸出を活用し、読書環境の充実に努めています。 ・「学校便り」、「図書館便り」、「学校ホームページ」等を活用し、具体的な活動や読書の大切さを発信しています。

(2) 学校図書館の充実

所管課	内容	評価	現況									
教育 総務課 指導課	・学校図書館の資料の充実に努めます ・司書教諭・学校図書館活性化推進員・図書ボランティア等の連携及び協力等により、組織的・計画的な学校図書館の整備・運営を図ります ・学校図書館において効率的な蔵書管理や子どもたちの効率的な調べ学習が行なえるよう情報化の推進に努めます	B	・情報化については、図書館蔵書管理システムを16校に導入しました。今後も未導入校への導入及び導入校における運用を進めてまいります。 ・学校図書館図書標準達成を目途に、図書、資料の充実に努めました。 ・児童・生徒の読書記録方法を検証し、推薦図書やおすすめの本のポスター作りなど、組織的・計画的に運営しています。 ・図書館環境では、コロナウイルス感染症防止対策を講じ、貸出カウンターのパーテーション設置や貸出時間を工夫して活動しています。 学校図書館の購入冊数									
			<table><tr><td></td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>小学校(12校)</td><td>4,158</td><td>3,656</td></tr><tr><td>中学校(6校)</td><td>3,109</td><td>2,432</td></tr></table>		令和2年	令和3年	小学校(12校)	4,158	3,656	中学校(6校)	3,109	2,432
	令和2年	令和3年										
小学校(12校)	4,158	3,656										
中学校(6校)	3,109	2,432										

(3) 学校図書館における学習情報センター機能の強化

所管課	内 容	評価	現 況
指導課	・調べ物のための資料の充実に努めます ・各教科及び総合的な学習の時間等において、図書を中心とした資料を活用した授業を工夫します ・市立図書館との連携を強化し、学習をバックアップしていきます ・情報の活用に必要な知識や技術やモラルを段階的に教育します	B	・年度ごとに本に記載されている情報を確認し、古い情報の本を破棄し、新しい情報が載っている本に差替えています。 ・本を活用する良さとタブレット端末を活用する良さそれぞれについて、活用場面を工夫しています。 ・図書館課からの情報提供や団体貸出による教科指導や補助教材の促進に努めています。 ・情報教育や情報モラル、人権教育の各年間計画にそって、系統的に実施しています。

2 家庭・地域での取組み

(1) 家庭での取組み

(2) 地域での取組み

<地域文庫>

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・地域の子どもたちと触れ合いながら、本の楽しさを伝えていきます ・おはなし会・アニメーション・読書会などの行事を行ないます ・稲城市の子ども読書活動推進のため、連携を図っていきます ・「子どもの本の会」を主催し、児童書への知識の普及を図ります ・子ども読書活動のイベントに参加し、子どもたちにおはなしの楽しさを伝えるとともに、各団体の活動をPRし、団体間の交流を深めます。	B	・各文庫がそれぞれに地域で、本の貸出・読み聞かせなどを行うほか、「子どもの本の会」の運営を行い、協力して地域の読書活動を推進しました。 子どもの本の会 7回 27人 ・「子どもの本の会」の運営、文庫や子どもの読書にかかわる人同士の情報交換等の活動を行いました。

<地域の公共施設>

児童館（児童青少年課）

所管課	内 容	評価	現 況																				
児童 青少年課	・児童館で地域の特色を活かした読書活動を推進します ・児童館での読み聞かせを行います	C	・児童図書室の充実を図っています。 ・また、読み聞かせについては新型コロナウイルス感染症の影響により7月以降実施を見合わせました。 読み聞かせの回数と参加人数																				
			<table><tr><td></td><td colspan="2">令和2年度</td><td colspan="2">令和3年度</td></tr><tr><td></td><td>回数</td><td>人数</td><td>回数</td><td>人数</td></tr><tr><td>城山児童館</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>17</td></tr><tr><td>本郷児童館</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>		令和2年度		令和3年度			回数	人数	回数	人数	城山児童館	0	0	2	17	本郷児童館	0	0	0	0
	令和2年度		令和3年度																				
	回数	人数	回数	人数																			
城山児童館	0	0	2	17																			
本郷児童館	0	0	0	0																			

学童クラブ（児童青少年課）

所管課	内 容	評価	現 況
児童青少年課	・活動の中に読書・読み聞かせを取入れます ・育成室の図書コーナーを継続します	B	・活動中において、読書の時間を設けるとともに、読み聞かせも実施しています。

稲城ふれあいの森（児童青少年課）

所管課	内 容	評価	現 況
児童青少年課	・「森のたからばこ」の活動の中で絵本の読み聞かせを行ないます。	C	・年間で10回の活動を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の閉村などがあり年間で5回の実施となりました。

放課後子ども教室（生涯学習課）

所管課	内 容	評価	現 況
生涯学習課	・プログラムイベントや日々の活動の中に、読み聞かせを取り入れます	B	・放課後子ども教室におけるプログラムイベントとして、読み聞かせを実施しています。 ・あわせて、各放課後子ども教室に図書館から図書を借用し読書環境を整えるようにしています。

公民館（生涯学習課）

所管課	内 容	評価	現 況
生涯学習課	・子育て関連の講座の中に絵本や読み聞かせを取入れます ・子どもの読書に関するグループ活動を支援します ・公民館保育室の絵本コーナーの充実に努めます	B	・公民館主催講座「親と子の教室」において、幼児期の心を育てる絵本についての講義を実施しています。 ・公民館の保育室にてリサイクル図書を積極的に利用しています。

あそびの広場（子ども家庭支援センター課）

所管課	内 容	評価	現 況
子ども家庭支援センター課	・絵本コーナーの充実に図ります ・子育ての中での読み聞かせの大切さを伝えます ・あそびの広場や子育てサポーター事業の中で、読み聞かせを取入れます	B	・子ども家庭支援センター向陽台”あそびの広場”では、図書館の団体貸出を積極的に利用し、日々のスポットタイムで絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。 ・市内各児童館や i プラザ、大丸地区会館、地域振興プラザで行っている”出張遊びの広場はぐはぐ”でも絵本の読み聞かせを行ない絵本の楽しさ、面白さ、読み聞かせの大切さを伝えています。 ・月1回各児童館や i プラザで行う『子育てサポーターの日』でも絵本の読み聞かせを行っています。（図書館の団体貸出を子育てサポーターで利用しています）

保健センター（健康課）

所管課	内 容	評価	現 況
健康課	・図書館のブックスタート事業に協力していきます ・待合室の絵本の充実に努めます	B	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、絵本を通じた家庭でのふれあいの時間となるよう、図書館のブックスタート事業に協力しました。 ・図書館作成の赤ちゃん向けおすすめ絵本について、おすすめパックとともに案内を配布しました。

(3) 保育園・幼稚園・認定子ども園等での取組み

所管課	内 容	評価	現 況
子育て支援課	・日常の保育・教育の中で年齢にあった絵本等の読み聞かせを取入れます ・絵本を通して、子どもたちの心や言葉を育てます ・園便りや保護者会等を通して、保護者におすすめの絵本を紹介し、読書の楽しさや大切さを伝えていきます ・図書コーナーやクラスの本の充実に努めます	B	・各園の運営方針に基づき、読み聞かせをしました。全園で乳幼児期の年齢に応じた読み聞かせを積極的に行ないました。また、ボランティアの方による読み聞かせなども行いました。 読み聞かせ実施26/26園 ・各園の運営方針に基づき、季節や行事に関する絵本や、国が推奨する絵本なども取り入れることで、子どもたちの成長発達に寄与するとともに、情緒を促すことができました。26/26園 ・各園の運営方針に基づき、園便りや保護者会等で絵本の紹介をしました。保護者に読書の楽しさや大切さを伝えることで、読書への関心がもて、より親子の絆を深めることができました。 園だよりでの絵本紹介15/26園 保護者会等での絵本紹介13/26園 ・各園の運営方針に基づき、図書コーナー又はクラス本棚を設置し、可能な場合は貸出を実施しました。子どもたちの読書への関心に繋げることができました。 図書コーナーがある20/26園 クラスに本棚がある26/26園 貸出をしている11/26園

3 市立図書館での取組み

(1) 読書環境の整備

網掛けは重点施策

所管課	内容	評価	現況						
図書館課	・定期的に資料を補充し、図書館資料の充実に努めます ・子どもの多様な興味に応えられるよう、幅広い分野の資料をそろえ、子どもにとって魅力のある活き活きとした蔵書にします ・児童コーナーを居心地の良い空間とします ・展示スペースを活用し、本の紹介を行います ・子どもの読書環境を広く整えるため、学校・関連施設への、団体貸出を充実させます	B	・配送の範囲を、学校だけではなく、学童クラブ・幼稚園・保育園等に広げ、利便性を図っています。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、希望する団体へ、図書館で用意したパックを団体貸出しました。 ・毎週新刊を受け入れして、生き生きとした蔵書を保つよう努力しています。 ・各館、滞在時間を短くするような企画等を工夫して行いました。 児童資料の購入冊数 <table><tr><td></td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>購入冊数</td><td>5,235</td><td>4,916</td></tr></table>		令和2年	令和3年	購入冊数	5,235	4,916
	令和2年	令和3年							
購入冊数	5,235	4,916							

(2) 司書の配置と役割

所管課	内容	評価	現況						
図書館課	・図書館に児童サービスの専門知識をもった司書有資格者を配置していきます ・図書館職員を対象とした児童サービスに関する研修に定期的に参加します ・児童サービスを担当する司書は、児童書の選書を行い、本の紹介や展示等により、読書への興味を引き出す働きかけを行っていきます ・子どもたちと直接触れ合う児童フロアでの働きかけを大事にしています ・子どもへの読書相談・レファレンスを行います	B	・各館に司書資格を持った、職員・スタッフを配置しています。 ・各種研究会・研修に積極的に参加するようにしています。 ・児童図書の選書は、毎週各館の担当が集まり、実物を見ながら検討し選書を行っています。						
			<table><tr><td></td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>司書率(パートを含む)</td><td>88.4%</td><td>89.9%</td></tr><tr><td>レファレンス</td><td>107</td><td>80</td></tr></table>		令和2年	令和3年	司書率(パートを含む)	88.4%	89.9%
	令和2年	令和3年							
司書率(パートを含む)	88.4%	89.9%							
レファレンス	107	80							

(3) 子どもの読書への関心を高めるための取組み

① おはなしの普及・本の紹介

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・「えほんのじかん」・「おはなし会」等の行事を行います ・図書館で行う行事の中で、本を紹介する機会を持ち、読みたい気持ちを引き出していきます ・学校を訪問し、おすすめ本リスト「よむよむ島」掲載の本を紹介し ・季節の展示を行い、本を紹介し ・年齢別の各種おすすめ本リスト等を発行・配布します	C	・新型コロナウイルス感染症対応で読み聞かせ行事は中止していましたが、感染状況をみて、一時再開しました。 ・年齢別や施設別の各種リストを発行し、図書館や施設に配布しました。 ・読み聞かせ行事の代わりに、『おうちでおはなし会セット』や『ヨムンダちゃんのぬ・り・え』などおうち時間をたのしめる企画を行いました。

② 読書通帳・よむよむノート

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・読書通帳を市内の子どもたちに発行します ・手書きで読書記録をつけることができる「よむよむノート」も引き続き作成・配布します	B	・1,135冊の通帳を発行しました。 ・ブックスタートや図書館見学等折をみて、読書通帳の発行に努めました。 ・市外の子どもたちを中心に「よむよむノート」も好評でした。 ・読書通帳9冊目を発行した2名を読書チャンプとして表彰しました。

③ としょかん1ねんせいパック

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・文字を学び始める小学校1年生に「としょかん1ねんせいパック」を配布し、図書館利用の働きかけを行います	B	・7月中旬に市内全小学校1年生にパックを配布し、夏休みの図書館利用を促進しました。

④ 参加型の取組み

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・図書館のバックヤードツアーを実施します ・福袋など、借りても楽しい、自ら作っても楽しい催しを行います ・スタンプラリー・シールラリーを定期的に実施します ・ビブリオバトル等のヤングアダルト向けのイベントを行います	B	・新型コロナウイルス感染症対策のため、Zoomでライブ配信ツアー・ビブリオバトルを行いました。 ・シールラリーやスタンプラリー等、図書館に来館する回数が多くなる企画は行わず、おうち時間を楽しめる、ぬりえや紙芝居動画をホームページにアップしました。

(4) 対象別の取組み

① ブックスタート事業

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・3～4か月児健診において、ブックスタート事業を行い、赤ちゃん絵本を楽しむ生活を応援します ・ブックスタート事業において地域の図書館での読み聞かせ行事や読書通帳について案内し、乳幼児期の読書活動を支援します ・特別な支援を必要とする親子向けに、点字付き絵本を用意します ・「ブックスタート事業」のフォローアップとして、3歳児健診時に年齢別のおすすめ図書リストを配布し、その後の読書を支援します	B	・赤ちゃんを持つ家庭に絵本を手渡し、絵本を通じた親子のふれあいの場を提供しました。 - 令和3年度の配布率99% ・新型コロナウイルス感染症の影響で、個別の読み聞かせを中止していたため、ブックスタートのメッセージを伝える『だっこでえほん』という冊子を作り、パックに同封しました。 ・3歳児健診時に健康課と連携して年齢別おすすめ図書リスト、登録申請書等を配布して、図書館の利用を啓発しています。

② ヤングアダルトサービス（中高生へのサービス）

所管課	内 容	評価	現 況							
図書館課	・ヤングアダルトコーナーの充実とともに一般書、AV資料、雑誌などにも若い世代に受け入れられる資料を積極的に取り入れていきます ・中高生が編集に参加できるヤングアダルト向けの機関紙を発行し、情報を発信していきます ・読書相談・レファレンスサービス(調べもの支援)を行います ・読書・調べ物ができるスペースを提供します ・資料検索・情報検索の講座を行います ・ヤングアダルト世代へのブックリストを作成し配布します ・学校をとおして図書館利用案内や機関紙を配布するなど、学校と連携して読書活動を推進していきます ・ビブリオバトルなど、ヤングアダルト世代と本を結び付ける催しを行ないます	B	・中高生ボランティアを書き手としたYA機関紙「ポルターダ」を発行しました。 ・Zoomでビブリオバトルのイベントを開きました ・「文章が変われば世界が変わる！相手を本気にさせる文章教室」のイベントを感染対策を講じて開催しました。 ・グループ学習室は新型コロナウイルス感染症対策のため使用は中止しました。							
			<table><tr><td></td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>購入冊数</td><td>650</td><td>699</td></tr><tr><td>貸出冊数</td><td>49,512</td><td>57,632</td></tr></table>		令和2年	令和3年	購入冊数	650	699	貸出冊数
	令和2年	令和3年								
購入冊数	650	699								
貸出冊数	49,512	57,632								

③ 特別な支援を必要とする子どもへのサービス

所管課	内容	評価	現況						
図書館課	・希望図書を音訳します ・デージー・マルチメディアデージーの活用を図ります ・「布の絵本」を収集します ・外国語の児童書を収集します	B	・「パイパーさんのバス」等8点を音訳しました。 ・わいわい文庫(伊藤忠記念財団)に稲城の昔ばなし紙しばい「青龍にのってあらわれた妙見さま」を登録し、マルチメディアデージーを作成しました。						
			<table><tr><td>購入冊数</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>布絵本</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>外国語</td><td>30</td><td>24</td></tr></table>	購入冊数	令和2年	令和3年	布絵本	4	3
購入冊数	令和2年	令和3年							
布絵本	4	3							
外国語	30	24							

(5) 学習支援

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・主題の図書(絵本・おはなし以外の分野の図書)を充実に努めます ・図書館利用教育に力を入れます(子ども向け調べもの講座」など) ・子どもが自ら調べる手助けをします ・レファレンスサービス(調べもの支援)を行います ・学校と連携し、各教科及び総合的な学習の時間等に活用できる資料を提供します ・図書館ホームページ内のこどもホームページで、学習支援をしていきます ・英語多読用の資料を収集・提供します	B	・団体貸出用資料として、調べ学習に役立つ図書を定期的に購入しています。 ・子ども向けの調べもの講座「図書館なんでも調べ団」を実施しました。 ・教師向けブックリストを年3回発行しています。 ・子どもたちにタブレットが貸与された影響により、学校からの調べ学習の件数は大幅に減少しました。

(6) ボランティアの育成・子どもの読書活動にたずさわる人々への支援と連携

所管課	内 容	評価	状況
図書館課	・図書館ボランティア・音訳ボランティア等育成のため、定期的に研修を行います ・ボランティア養成講座等を通じて、子どもと本を結び付ける技術の講習を行ない、図書館職員・関係機関職員・ボランティア・子どもの読書にかかわる地域の人々の中に技術をもった人を増やしていきます ・市民の読み聞かせ活動で利用できるよう、集会行事用の作品を貸し出します ・学校等で読み聞かせを行っている保護者や地域の人々を支援します(「おはなしサポート講座」など) ・子どもの読書・読み聞かせに関するコーナーを設置します ・子どもの本の会主催の「子どもの本の会」に職員を派遣し、新刊絵本の紹介等を行ないます ・子どもの読書関係者の連絡会を主催します(子ども読書活動推進会議、図書館児童サービスボランティア連絡会、地域文庫世話人会等)	B	・読み聞かせボランティアの定例会は感染対策をとりながら開き、技術や知識をみがきました。 ・制作ボランティアは布芝居「あめかつぱ」の制作に取組みました。 ・びかびか隊を募集し、団体貸出用の資料の清掃を行いました。 ・各種連絡会は新型コロナウイルス感染症の影響で書面開催や中止等がありました。

(7) 子どもの読書活動推進のPR

所管課	内 容	評価	現 況
図書館課	・「本はともだち いなぎの子」をキャッチフレーズに子どもの読書活動を推進していきます ・読書週間や子ども読書の日(4/23)などに読書の楽しさを伝えるイベントや催しを行います ・こどもページ(図書館ホームページ内)をとおり、情報を発信します ・ヤングアダルト向けの機関紙を発行・配布します ・職場体験の受入れ・一日図書館員をとおり子どもたちの図書館への理解を高めます ・宅配便講座等をとおり保護者に、子どもにとっての読書の大切さを伝えていきます ・子どもの読書についての講座を企画し、読書への理解を広めます ・親と子どもがいっしょに読書活動を楽しめる企画・講座を行います ・子ども読書活動の推進計画の進捗状況を毎年まとめ、図書館ホームページ等で公表していきます	B	・本はともだち いなぎの子読書イベント『丸ごと稲城の昔ばなし』を開き、親子に読書の楽しさを伝えることができました。参加者109名 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、Zoomでの開催や野外イベント、短い図書館滞在時間でも読書に親しめる企画など、新しい取り組みを行いました。 ・職場体験は新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度は行われませんでした。今年度はふたつ中学校からの要請がありました。うち1校はオンラインでの職場体験を行いました。

第三次稲城市子ども読書活動推進計画目標値

1. 読書通帳累計発行数（稲城市内在住・在園・在学） 目標値 累計 11,000 冊

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
発行数	946	1,135			
累計	9,072	10,207			

2. 団体貸出資料 貸出冊数 目標値 53,300 冊

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数	40,214	41,693			

3. 学校図書館 平日10分以上の読書をする児童・生徒の割合

目標値 小学校（6年生）75%

中学校（3年生）60%

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学校	—	70.1%			
中学校	—	53.4%			

* 令和2年度全国学力学習状況調査は実施されなかった

全国学力学習状況調査における児童・生徒への質問紙より

第三次稲城市子ども読書活動推進計画
推進状況報告書(令和3年度実績報告)

令和4年8月

発行 稲城市

(事務局) 稲城市立図書館
〒206-0803 東京都稲城市向陽台 4-6-18

TEL 042-378-7111

稲城市立中央図書館

<http://www.library.inagi.tokyo.jp/>